

建築物の劣化・不具合事例とその対策方法に関する シンポジウム

RC 建築物の劣化予防保全 WG では、各種の劣化・不具合事例と対策事例の収集に加え、これらに関するアンケート調査を行い、関係者が共有すべきと思われる情報を整理した。これらの成果を踏まえて本シンポジウムでは、今後の建築物における劣化・不具合の低減と関係者間の相互理解を図るための機会としたい。

主催 日本建築学会関東支部材料施工専門研究委員会

日時 2016年3月2日(水) 13:30 ~ 17:30

会場 日本大学理工学部1号館**3階131教室**(東京都千代田区神田駿河台 1-8-14)

参加費(資料代含む) 会員 1,000円、会員外 2,000円、学生無料(学生は資料代別)

<プログラム> (内容は変更となる場合があります)

司会：齊藤丈士(日本大学)

記録：若林信太郎(銭高組)

13:30-13:40：開会挨拶，主旨説明 大塚秀三(ものづくり大学)

主題解説

第1部：ビルディングタイプ別の劣化・不具合事例

13:40-14:00：超高層建築物における劣化・不具合事例 永井香織(日本大学)

14:00-14:20：集合住宅における劣化・不具合事例 松川忠文(日本総合住生活)

14:20-14:40：学校建築における劣化・不具合事例 佐藤幸恵(東京都市大学)

14:40-14:55：質疑応答

第2部：鉄筋コンクリート造建築物の各種劣化・不具合事例と

その対策に関するアンケート調査

14:55-15:15：調査概要および各種劣化・不具合の種類 大塚秀三(前掲)

豆板に関する意識と対策方法

コンクリートのかぶり厚さに関する意識と対策方法

15:15-15:35：コンクリートのひび割れに関する意識と対策方法 鎌田亮太(太平洋マテリアル)

タイルの剥離・剥落に関する意識と対策方法

建築物の汚れに関する意識と対策方法

15:35-15:45：質疑応答

第3部：各種劣化・不具合事例の対策例

16:00-16:15：ひび割れ抑制対策 金子 樹(長谷工コーポレーション)

16:15-16:30：セパレータ部の漏水対策 加藤淳司(飛島建設)

16:30-16:45：型枠工事の不具合対策 古川雄太(東急建設)

16:45-17:00：構造スリットの打込み不良対策 山岸直樹(西武建設)

17:00-17:15：質疑応答

17:15-17:20：まとめ 中田善久(日本大学)

お申込みはこちらから⇒